



商工会やまなし

SHOKOKAI-YAMANASHI

未来に敏感、人が中心

第245号
平成22年1月

年6回1・3・5・7・9・11月の末日発行
定価120円
会員の購読料は会費に含まれております。

■発行所/山梨県商工会連合会 ■発行人/会長 竹井 清 八 ■住所/〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館3F
■TEL/(055) 235-2115 ■URL <http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/>



一本、一本大切に掘り出していく。やわらかな土壌とはいえ、たいへんな作業だ。



「のっぷいジャム」100%使用してほす。次回は、4月の「ふるさと春まつり」で販売予定。

CONTENTS

- 2~3P... 特集：「経営支援のプロ集団」を目指した商工会力向上への取り組み
- 4P... 新年互礼会開催
富士川町商工会が誕生
県政出張トーク開催
- 5P... 青年部・女性部活動の様子
女性部主張発表大会
女性部リーダー研修
チャリティライブ・バザーで寄付
- 6P... 大規模集客施設等の立地に関する方針を策定
- 7P... 改正育児・介護休業法セミナーのご案内
かいじ共済利益配当金のおしらせ
中小企業景況調査
- 8P... 商工会なう No.57
(都留市・甲州市商工会)

輝く 地域資源

独特の土壌にスクスクと根を伸ばす 「大塚にんじん」(市川三郷町商工会)

にんじんが苦手な子供でも、きっと食べてみたくなるのが「大塚にんじん」。市川三郷町大塚地区(旧三珠町)だけで採れるながーいにんじんだ。

地元で「のっぷい」とよばれるこの地域独特の土壌でなければ、この長さには育たないという。

味も濃厚で、栄養価の高い大塚にんじん。商工会では農商工連携事業研究会を組織し、この地元の逸品を使った特産品の開発に取り組んでいる。

また、女性部では「のっぷいジャム」を試作、地元のイベントなどで販売し「健康的でおいしい」と好評を得ている。

とかく人は、上ばかりを目指すものだが、土から掘り出されたばかりの大塚にんじんのみずみずしさは、のびのびと下に根を伸ばすのもいいものだよと、笑っているようだ。

特集 次代へ挑む商工会

「経営支援のプロ集団」を目指した 商工会力向上への取り組み

「商工会は会員のための組織」この原点に立ち返り、商工会が今後とも会員から必要とされる存在であり続けるために「商工会力向上基本戦略」が策定され、本年度からその取り組みがスタートしている。その中で最も重きがおかれているのは、会員企業の事業繁栄に直接つながる「経営支援業務」。巡回指導の強化や提案型支援・深掘り支援など経営支援の多様化を目指している。2010年は商工会法施行50周年の節目の年。次の時代に向け、商工会の挑戦が始まっている。商工会力向上への取り組みのいくつかを紹介する。



経営指導員の巡回経営支援を強化 チャレンジ1000事業〜きめ細かな支援で経営の本質改善を後押し

小規模事業者を対象に経営問診表などを活用し、企業への巡回支援を強化する「チャレンジ1000事業」を導入。経営指導員が経営者とともに現状把握や経営課題を抽出し、専門家の意見を取り入れながら経営改善計画の策定など、企業力向上や経営革新に向けた支援を実施している。

経営革新で新分野にチャレンジ
〜大月市商工会での取り組み事例〜

(株)やおき (藤本恭司社長)

(自動車板金・塗装業)

〈支援の背景〉
本事業所は、将来的な自動車業界の縮小や企業間の競争激化など多くの課題を抱える中であって、一層の経営の安定と拡充を図る必要があることから、環境にやさしい重曹プラストを用いて、落書き等をキレイに

する新事業にチャレンジするという事業展開を計画。大月市商工会の経営指導員が中心となって専門家を交え継続支援を行っている。

〈支援の流れ〉 事業立ち上げに向け、以下の流れで支援を行った。

- ① 現状をヒアリング・分析
- ② 社長の新事業進出への思いの確認
- ③ 新事業の市場性、実現性等の分析
- ④ 新事業の選択
- ⑤ 新事業のリスク回避に向けた検証
- ⑥ 新事業展開のスケジュール管理
- ⑦ 信頼度向上や有利な事業資金の確保のため県の新事業活動促進法に基づき経営革新計画の策定・承認
- ⑧ 新事業の立ち上げ
- ⑨ スムーズな事業展開と販路等開拓のため県の実施する事業化サポート支援事業の採択と実施
- ⑩ 山日等パブリシティーの活用



〈(株)やおきのキレイ屋ビジネス〉
板金塗装等により得た技術を応用して、重曹をエアードで噴射する重曹ブラスト工法により温泉施設、住宅、店舗、墓石のしつこい汚れや落書きを除去。安価で環境や人体に全く悪影響のない工法で、環境貢献をコンセプトに、クリーンな環境づくりをお手伝い。

(株)やおき
大月市大月町花咲五五七
<http://www.yaoki-b.com/>

応援します、あなたの企業

山梨県信用保証協会

「緊急保証」

(取り扱いは平成22年3月末まで)

売上の減少や収益が圧迫されている中小企業の皆様の資金繰りを、本制度でサポートします。(セーフティネット保証)

山梨県商工業振興資金の「不況業種対策関係」が利用可能な方は年率1.5%(利用期間5年以内)でご利用いただけます。

他の保証制度や保証協会について詳しくはホームページをご覧ください。

本店 甲府市飯田2-2-1 (山梨県中小企業会館)
TEL 055-235-9700 FAX 055-232-0160
URL: <http://www.yiso.or.jp/~shinpo/>
E-mail: shinpo-yamanashi@rondo.ocn.ne.jp

富士吉田店 富士吉田市下吉田1832
TEL 0555-22-0992 FAX 0555-22-0921

本年度より「商工会力向上基本戦略」に沿った職員の経営指導力向上の一環として、県下の経営指導員から公募した経営指導員と中小企業診断士及び県連応援コーディネーターがチームを編成し、会員事業所に対して2年間に渡り継続指導を行い、会員事業所の事業繁栄を目指し、経営改善計画の提案等の具体的な実施支援を行いながら、幅広い指導技術を習得し経営指導員個々の指導力強化を図ることを目的とした支援を行っている。

経営支援チームによる 経営向上に向けた支援を展開

支援チームは、個人の支援からチーム体制での支援を通じて会員に対して一定レベル以上の経営支援を保証し、将来的には担当者全員のレベルアップを図り支援の高度化を目指している。今年度は1チーム3名によるチームを2チーム編成し、食肉加工業と衣料品販売業の二カ所の事業所へ支援を行っているが、来年度も新たにチームを編成し、県下商工会員の中で支援を望む事業所に対して支援を行うべく予定である。



▲相談窓口を改良し個別の相談がしやすい環境づくりを行う商工会が増えている。(写真は南都留中部商工会)

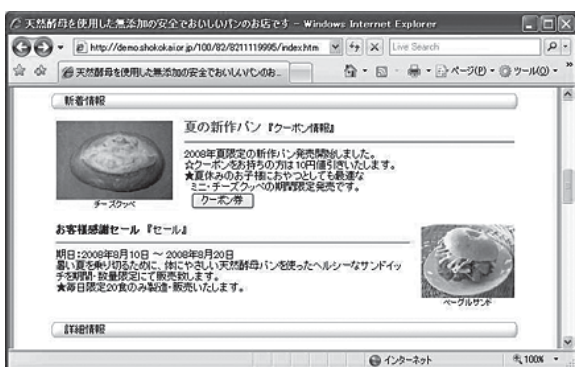
好評! かんたんホームページ作成

全国連主催の「IT気づき研修会」を本県でも七商工会で延十二回開催し百十六名が参加した。

この研修会は、中小企業の経営に活かすIT活用策と会員事業PR支援ホームページ作成システム『SHIFT』の操作方法などについて研修し、その場で事業PRのホームページを参加者自身が作成した。

『SHIFT』は、商工会員を対象とした無料の簡易ホームページ作成システムで、専門的な知識がなくても簡単な操作で事業PRの

ホームページが作成できるとともに、新着情報など事業PR情報は事業者のページだけではなく『SHIFT』システムを介して、商工会・本会・全国連のページにも自動的に掲載されるため、より多くのインターネットユーザーに事業PRを行なうことができ、多くの参加者から好評を得た。



「SHIFT」でかんたんにネットを活用

商工会は今後も「経営支援のプロ集団」として会員事業の繁栄と地域の活性化を支援していきます。経営に関する不安や問題等いつでも御相談ください。

安心を明日につなぐ

3つの特色で皆様の企業を
パワフルにバックアップします。

○ 安い掛け金

○ 簡単な手続き

○ 迅速な支払い

中小企業者のための 火災共済

普通火災共済

総合火災共済

休業補償共済

生命傷害共済

山梨県火災共済協同組合

甲府市丸の内一丁目10番5号

山梨県社会福祉会館2階

☎(055)235-7564



あなたの経営課題を 解決します!

がんばる中小企業応援プラン展開中

創業 新事業進出 事業承継 事業転換 再挑戦 販路開拓

●お申し込み お問い合わせは地元商工会が商工会連合会へ

商工会・山梨県商工会連合会

〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 山梨県中小企業会館3F

TEL (055)235-2115 FAX (055)235-6756

本年の飛躍を誓う

新年互礼会開催

平成二十二年の新年互礼会が、多数の来賓の臨席のもと、一月十八日に開催された。

開会にあたり竹井会長が、地域商工業者にとつて厳しい経営環境が続いている中、経営に希望を見出していけるよう、商工会が機能を十分に発揮し、会員事業所の企業力強化や経営改善指導に積極的に取り組んでいくと挨拶。本年の商工会と会員事業所の飛躍を誓った。当日は、県下商工会の役員をはじめ関係団体の代表者等、約二百名が一同に会し、新年の喜びを

分かち合うとともに相互の親交を深めた。また農業生産法人(株)ラダボウルの田中進氏による講演も行われた。



県産ワインで乾杯。2010年が良い一年でありますように。

新春講演会要旨 「農業は大きなビジネスチャンス」



農業生産法人
(株)サラダボウル代表取締役
田中 進

金融機関勤務時に起業家を支援する業務に従事する中、「この産業はダメ」などと最初から決めつけてしまうことは間違いであると感じるようになり、「農業」に大きな可能性を感じるようになった。独立後は「農業」に製造業やマーケティングのノウハウを導入している。利益の出やすい構造にすることが大きなポイント。

人材の育成は特に大切にしている。現在は「農業で幸せをつくる」が活動のテーマ。人がイキイキ働けると、会社自体も良くなっていく。農業を志した人が農業で食べていける環境作りを目指している。そのため農業生産だけではなく、飲食店の経営などを展開し経営の裾野を広げている。

自分は農業の素人。ゼロからのスタートだったが「何もなかったこと」が返って武器となった。今は混沌とした時代だが、今までの流れやシステムを変え、新しいものをつくり出せる時代でもある。そこにビジネスチャンスがある。

企業に踏み込んだ経営支援を行う 指導員の姿を報告 ～「県政出張トーク」～

県が実施している、「県政出張トーク」が県連で開催され、県の興水商工労働部長をはじめとした商工労働部の幹部職員と、商工会の経営指導員、県連の応援コーディネーター等が、地域商工業者への支援等について意見交換を行った。

この「県政出張トーク」には県民の生の意見・要望等を県政に反映させるために各部局毎に実施されているもの。現場で直接商工業者の経営支援を行っている経営指導員等が、事例報告や県に対して望む支援策を生の声で伝え、経営指導員等による経営支援の姿

や、地域商工業の現況について、県に認識を深めてもらう機会となった。



合併に調印 富士川町商工会誕生へ



増穂町と鵜沢町が合併し「富士川町」が誕生する事を受け、平成二十一年十二月一日、両町商工会の合併調印式が挙行された。

調印式では、増穂町商工会入倉会長代行と鵜沢町商工会志村会長がそれぞれ合併契約書に署名し、新商工会誕生に向け固い握手を交わした。

両商工会は、六月に合併協議会を設立し、合併に向けた話し合いを続けてきた。「富士川町商工会」には、合併後の新しい地域づくりの要として大きな期待が寄せられている。今後は設立委員会で合併の準備を進め、四月一日の誕生を目指す。

有田さん（中央市） 山梨県代表に！

～女性部主張発表大会で最優秀賞～

十一月十三日（金）増穂町文化会館において女性部交流研修会が開催された。

県下女性部員百十七名が一堂に会し、各ブロック代表者による主張発表大会が行われた。

最優秀賞には、地域の特産品を使用した女性部オリジナル弁当の開発に向けた活動について発表した中央市商工会女性部の有田まゆみさんが選ばれた。

有田さんは平成二十二年度に本県で開催される関東ブロック商工会女性部交流研修会に山梨県代表として出場する。

また、研修会内では（株）玄代表取締役 政所利子先生より「地域資源を活用し、女性の感性を活かした商品づくり」と題し、基調講演が行われた。



最優秀賞に輝いた有田まゆみさん。関東大会での活躍が期待される。

女性部リーダー 研修会開催

～地域資源を活用した特産品開発を目指す～

県女性連では、地域資源の活用や農工商連携などの施策の活用により、女性の特性を活かした新商品づくりに向け、本研修会を九月より開催した。（全四回 参加者 延二〇一名）

（株）ビジネスナビゲーター代表取締役 池田 章氏を講師に、初回は地域資源活用&農工商連携での県内の取り組みと事例、概要を学び、次にグループ分けし、地域資源を活用したプランづくりに取り組み、三回目では東京ビッグサイトでの「グルメ&ダイニングスタイルショー」と全国から選りすぐりの特産品等が集められた「ニッポンいいもの再発見！」コーナーを視察し、最終回には検討した事業計画を全体で発表し研修は終了した。



熱心に検討している研修会の様子。ここから新たな特産品が生まれるか？

チャリティライブ（県青連） バザー（県女性連）で 関係団体に寄付

～県青連・県女性連ともに社会に貢献！～

県青連・県女性連では、第二回商工会まつりにて実施した「カンボジアチャリティライブ」、「女性部バザー」の募金や売上金の一部を開発途上国への支援活動や県内の環境保全への活動へ寄付した。

県青連（中澤英史会長）ではカンボジアに消防車を送る活動に賛同、現地へ救急車輻を輸送する費用にと、十一月十八日に、県青連役員らが、在名古屋カンボジア王国名誉領事館を訪問し、高田 誠喜名誉領事へ目録を贈呈した。

また県女性連（原田重子会長）では、十二月十六日、県庁森林環境部部長室にて、（財）やまなし環境財団へ環境保全活動の支援にとバザーの売上金の一部を贈呈した。

今後県青連・県女性連とも社会貢献活動にも積極的に取り組んでいく方針。



寄付贈呈式での様子



在名古屋カンボジア王国名誉領事館にて

ビジネスシーンに e コマース⁺

ソフトウェア開発/販売/ネットワーク/教育



肉体派SEが
あなたの会社をお助けします。



株式会社 Ysk e-com

www.ysk.co.jp

本社 〒400-8560 山梨県甲府市湯田1-13-2 tel.055-236-1111 fax.055-236-1166
Do-KASUGA 〒400-0032 山梨県甲府市中央1-20-18 tel.055-236-1111 fax.055-208-1122
支店 〒105-0021 東京都港区東新橋2-9-2 7階 tel.03-5401-1022 fax.03-5401-1060

大規模集客施設等の 立地に関する方針が見直されました

山梨県では、ショッピングセンターなどの大型店の立地を適正なものとするため、ショッピングセンターなどの設置に関する山梨県独自の指針（ガイドライン）の見直しを行い、「持続的発展が可能なまちづくり」を目的に、新たに「大規模集客施設等の立地に関する方針」を策定、平成22年1月1日より施行しました。



新しい方針のポイント

ポイント1

立地計画の早期公開による地域社会での議論を踏まえた立地

- 立地計画届出等の対象施設が拡大されました。
集客施設の定義を明確化するとともに、特定集客施設（床面積6千㎡超1万㎡以下）の適正立地を新たに規定し、出店計画の事前届け出を求める施設規模の基準を「床面積1万㎡超」から「床面積6千㎡超」に拡大しました。（この方針の対象とならない「床面積6千㎡以下」の施設についても各市町村において十分な議論等が進められることが期待されています）
- 立地計画等の情報の早期公表
県が把握する立地計画等の情報を市町村に直接情報提供するほか、報道機関に提供し、法定手続きに着手する前のできるだけ早い段階から立地計画に関する情報を公表、市町村や住民等の意見の反映の円滑化が図られました。

ポイント2

地域貢献活動を通じた立地地域との共生

- 地域貢献活動の強化
大規模小売店舗が自主的に行う地域貢献活動をまとめた「地域貢献活動基本計画」の提出を求める対象施設が、「店舗面積5千㎡超」から「店舗面積3千㎡超」に拡大されました。
- 大規模小売店舗に求める地域貢献活動の促進
地域貢献に関する具体的な取り組み項目としての7項目（別表）に加え、「特に積極的な取り組みを期待する事項」として以下の3事項が追加されました。
- 特に積極的な取り組みを期待する3事項
 - ① 地域貢献協議会の開催
※新方針では地域貢献活動基本計画作成前に、市町村や地域商工業者、地域住民が参加した「地域貢献協議会」を開催することとし、地域の声をより反映する仕組みが設けられました。また、開業後も地域との意見交換の場として「地域貢献協議会」を活用することとしています。
 - ② 地域及び県内商業者のテナント入居促進、県内業者との取引促進、地産地消の推進
 - ③ 託児スペースや育児相談所等の設置など「子育て支援の推進」

大型小売店舗に求める地域貢献活動〈別表〉

- (1) 地域づくりへの協力
- (2) 地域経済活性化の推進
- (3) 地域雇用確保への協力
- (4) 地域の防災・防犯、交通安全対策の実施
- (5) 少子化・高齢化対策等
- (6) 環境対策の推進
- (7) 核テナント撤退や店舗閉鎖時の対策

団体割引率がアップ（15%→20%）

安い掛金で大きな安心

自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえ万全の事故処理体制をとっています。万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決します。

関東自動車共済協同組合 山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル 電話055(237)8331(代)

中小企業景況調査

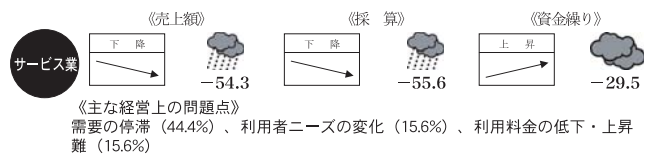
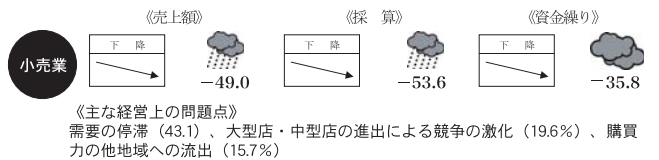
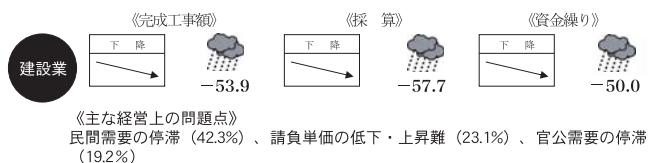
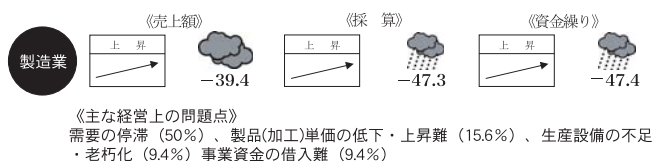
この調査は、県内11商工会地域の製造業、建設業、小売業、サービス業の4業種165社を対象に、売上額や資金繰りなど前年同期や前期と比較しての状況や直面している経営上の問題点など会員事業所の景気動向を把握するために四半期ごとに調査し、集計値をDI(※)で表している。

＝平成21年10月～12月期＝

製造業の売上額DIは、前期マイナス48.7から今期はマイナス39.4と改善した。

建設業の完成工事額DIは、前期マイナス23.0からマイナス53.9と大きく低下した。

小売業は、前期売上額DIがマイナス45.3からマイナス49.0と悪化した。また、サービス業も前期売上額DIがマイナス44.8からマイナス54.3と悪化した。



表示					
	好調	やや好調	普通	やや不振	不振
DI	20.0～	0.0～19.9	-0.1～-19.9	-20.0～-39.9	-40.0～

(※)DIとは、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」「好転」したなどとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値のこと。

改正育児・介護休業法 セミナーのご案内

＜主なポイント＞

- ①子育て期間中の働き方の見直し
- ②父親も子育てができる働き方の実現
- ③仕事と介護の両立支援
- ④法の実効性の確保

セミナーでは改正ポイントの解説のほか、規定整備についてわかりやすく説明いたします。
 また、規定整備に役立つ規定例を配布いたします。

2/19(金)13:30～

アピオ甲府(定員200名)

- ・厚生労働省改正法案作成担当課長による説明
- ・事例発表
- ・規定整備について

2/25(木)13:30～

ハイランドリゾート

ホテル&スパ(定員100名)

- ・改正育児・介護休業法について
- ・改正労働基準法について
- ・次世代育成支援対策推進法について

参加申込方法などはHPに掲載しています。

詳細は、山梨労働局雇用均等室(055-225-2859)へお問い合わせください。

平成20年度かいじ共済利益配当金のお支払いについて

かいじ共済の平成20年度の保険期間(平成20年10月1日から平成21年9月30日まで)の保険料、保険金等のお支払い状況、利益配当金が確定いたしました。

1 平成20年度の純保険料 50,069,135円

2 平成20年度中にお支払いした保険金等

死亡保険金	10件	18,000,000円
災害死亡保険金	1件	600,000円
高度障害保険金	0件	0円
障害給付金	1件	90,000円
災害入院給付金	27件	1,582,200円
※災害通院見舞金	43件	677,500円
※病气入院見舞金	87件	1,077,500円
※結婚祝金	55件	550,000円
※出産祝金	125件	1,280,000円
合計	349件	23,857,200円

※見舞金及び祝金は、商工会連合会独自の給付金制度です。
 ※祝金は加入後一年以上が経過している被保険者の方が対象となります。

3 平成20年度の加入者配当金

【Eタイプ 掛金800円】(1か月あたり)
 配当金額 250円 配当率31.25%

※加入者配当金は、12月中旬に掛金引落口座にすでにお振り込みしてあります。

新会長紹介

(敬称略)



増穂町商工会
 会長 入倉治彦

お詫びと訂正

244号2Pの全国大会表彰者の名前等の記載に誤りがありました。
 お詫びいたしますと共に訂正させていただきます。

中小企業長官表彰
 (誤) 優良女性部 身延町商工会女性部役員
 (正) 優良女性部 身延町商工会女性部



▲季節感あふれる背景も楽しい。画面は毎回担当職員が作成している。(都留市商工会)

経営情報をタイムリーに発信！地域のCATV局と商工会の連携による情報提供が始まっている。

都留市商工会では、地元CATV局「都留市テレビ利用者組合」と連携し、平成20年「商工会インフォメーション」として経営情報や研修会などのお知らせのほか、商店街などのイベント情報を、文字情報で常時放映している。

放映する情報は月二回のペースで更新。各職員が持ち寄った情報の中から、よりタイムリーなものを選んで原稿を取りまとめる。画像の背景は『都留の水』

商工会
なう
No.57

都留市 商工会
甲州市 商工会

**テレビ放送で
タイムリーに、楽しく情報提供**

毎回楽しく見てもらうようにと、新入会員の紹介や経営革新塾の受講者へのインタビュなど、番組作りにも工夫を凝らしている。親近感あふれる番組の評判もよく、会員のみなならず多くの市民が視聴している。今後は、もつと会員の出演する機会を増やしていきたいと意欲的だ。

大勢の方々に、タイムリーに情報提供を行っていくためにテレビ放送は効果的。また、こうした取り組みはCATV局側にも、新たな視聴者層の開拓に繋がるというメリットがある。どちら

をテーマに毎月更新される。会員からは「商工会が何をしているのか分かりやすい」と反響も上々で、セミナーの参加者が増加、共済の申し込みもつなごうなど、具体的な効果も見え始めている。

甲州市商工会では、平成二十一年一月から峡東CATVと勝沼CATV組合と連携、商工会の情報発信として「甲州市商工会からのお知らせ」を放送している。職員が持ち寄った情報を原稿にまとめ提供しているが、「女子アナ」として活躍しているのは商工会の女子職員。月二回の更新ごとに交代でテレビ出演している。

Q: 経営を安定させたい！
A: すぐに商工会へご相談下さい

「緊急経営安定特別相談室」開設中!!

経営指導員・専門家(弁護士・診断士)などが相談に応じます!

- 相談内容
 - ・債権・債務に関する法律相談
 - ・資金繰り円滑化に関する相談(金融相談)
 - ・経営改善・事業再生に向けた計画づくりの相談 など
- 申込方法
お近くの商工会、または商工会連合会
(Tel 055-235-2115) までご連絡下さい。

随時受付



▲女子職員がアナウンサーとなって情報提供(甲州市商工会)

も地域に密着した組織である商工会とCATV局の連携。今後さらに広がっていくものと注目される。

山梨県商工会連合会共済制度・福祉制度の一環としてお届けする
保険の世界ブランド。アクサがあなたをサポート。

新大型保障プラン

アクサのフィナンシャル・プロテクション

定期保険 + 普通傷害保険

世界トップクラスの保険・金融グループ、アクサで実現。

<http://www.axa.co.jp>

アクサ生命保険株式会社 redefining/standards
アクサ損害保険株式会社 redefining/standards

アクサ生命保険株式会社 甲府支社 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所会館 TEL055-226-5075